

## 津波避難困難地域解消に向けた「津波から『逃げ切る！』支援対策プログラム」に基づく10年間の取組成果

県南部では、津波到達までの時間が短いため、**津波から逃げきれない地域（津波避難困難地域）**が存在

津波から住民の命を救うため、「津波から『逃げ切る！』支援対策プログラム」を策定（平成26年10月）

- ①「3連動地震」への対策…堤防等、避難路や津波避難タワー等の整備、避難訓練等により概ね10年で取り組む
- ②「巨大地震」への対策…上記①の対策だけでは津波避難困難地域の解消が困難な地域がある  
各市町で対策協議会において、対策の具体化を協議

### ●東海・東南海・南海3連動地震

〔平成26年時点〕津波避難困難地域：4町22地区

※19地区で解消

〔令和6年度末実績〕残り1町3地区で取組を継続  
（那智勝浦町：築地、天満、下里）

※令和8年度末の県工事完了により解消見込み

### ●南海トラフ巨大地震

〔平成26年時点〕津波避難困難地域：12市町61地区

※17地区で解消

〔令和6年度末実績〕残り6市町44地区で取組を継続  
※那智勝浦町、太地町、串本町以外では、解消対策  
に着手あるいは具体策を検討中



## 能登半島地震を踏まえた防災・減災対策の検証

- 能登半島と和歌山県とは、地理・地域社会・交通基盤で共通点が多い。
- 能登半島地震で浮き彫りとなった課題を踏まえ、本県の防災・減災対策を検証し、今年3月に検証結果を公表。
- 必要な取組については、すべて5年以内の完了を目指す。

### 検証5つの柱

#### 1. 目指すべき自助・共助・公助

- 住宅耐震化の促進
- 1週間程度の食料や携帯トイレ等の備蓄促進 など12項目

#### 2. きめ細かな被災者支援

- 避難所環境改善の推進
  - ・県及び市町村でトイレカーを導入し、県内に加えて県外においても相互応援体制を構築
  - ・キッチンコンテナを導入し、調理師会や栄養士会等と連携して避難所に温かい食事を提供
  - ・市町村では賄いきれない資機材（水循環型シャワーや簡易ベッド）について、県でも整備し補完
  - ・避難所となる体育館の冷暖房設備の整備
- 災害時要配慮者の避難についての検討 など34項目

#### 3. 応援・受援体制の強化

- 旧南紀白浜空港跡地の防災拠点機能の充実強化
- 市町村の受援計画策定促進又は見直し など26項目

#### 4. 迅速かつ的確な初動体制

- 県内物資輸送体制の強化 など23項目
- 物流事業者（トラック・倉庫）と連携し、災害時の避難所に物資を円滑に届けるための体制を構築  
県及び市町村物資拠点の課題を抽出し改善 ほか

災害時における避難所への物資の流れ



#### 5. インフラの強靱化と復旧

- 緊急輸送道路等の機能強化（橋梁耐震化、法面对策、水道の耐震化等） など15項目

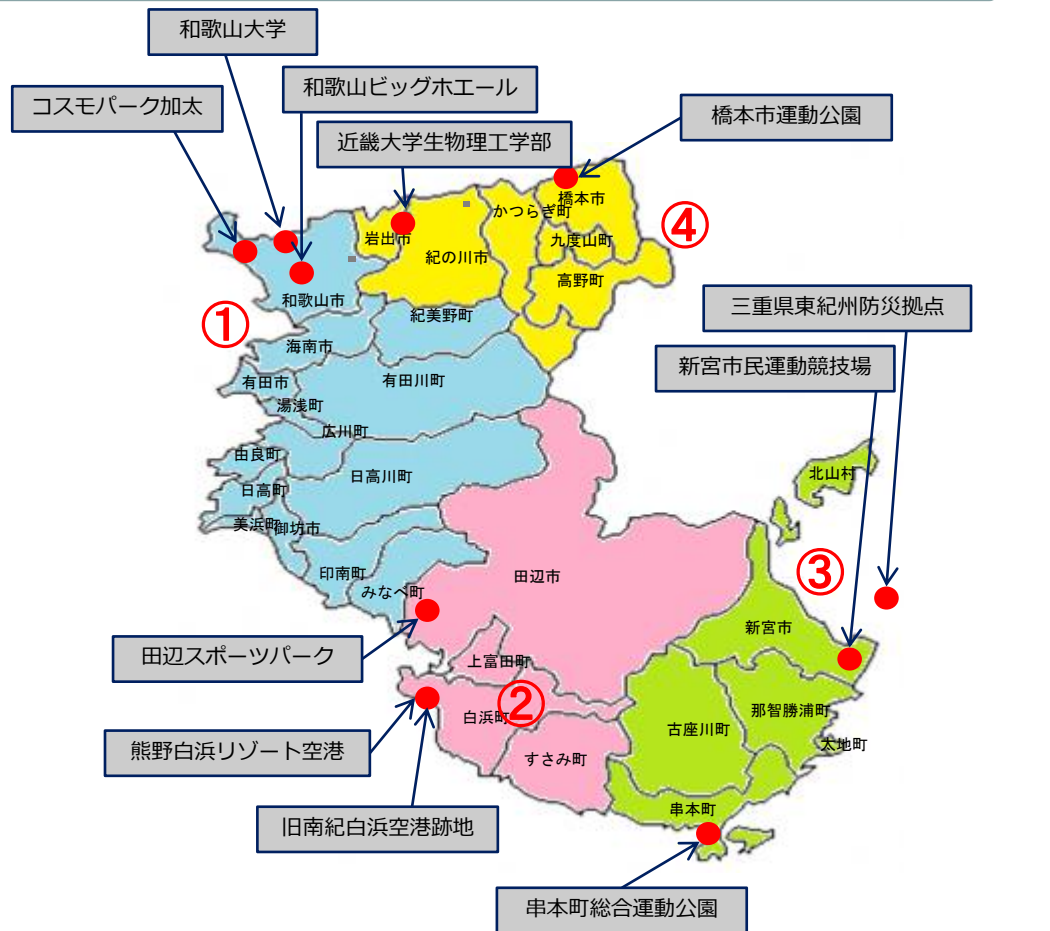
今後、今年度中に完了を予定している南海トラフ地震に係る県の地震津波被害想定の見直しも踏まえ、必要となる対策を進めていく。

## 和歌山県の広域防災拠点について

大規模災害発生時に災害応急活動（航空機による医療搬送、広域応援部隊の後方支援、救援物資の集配等）を行う拠点として、県内4地域に広域防災拠点機能を配置

### 広域防災拠点及び主な機能

|   | 施設名                                     | 主な機能                                              |
|---|-----------------------------------------|---------------------------------------------------|
| ① | コスモパーク加太<br>(県消防学校)                     | ・ヘリポート<br>・SCU（航空医療搬送拠点）                          |
|   | 和歌山大学                                   | ・ベースキャンプ                                          |
|   | 近畿大学生物理工学部                              | ・ベースキャンプ                                          |
|   | 和歌山ビッグホエール                              | ・広域物資輸送拠点                                         |
| ② | 熊野白浜リゾート空港                              | ・SCU（航空医療搬送拠点）<br>・航空機の駐機、給油等                     |
|   | 旧南紀白浜空港跡地                               | ・ベースキャンプ<br>・ヘリポート                                |
|   | 田辺スポーツパーク                               | ・ベースキャンプ<br>・ヘリポート<br>・広域物資輸送拠点                   |
| ③ | 新宮市民運動競技場<br>(新宮市立佐野体育館)                | ・ベースキャンプ<br>・ヘリポート<br>・SCU（航空医療搬送拠点）<br>・広域物資輸送拠点 |
|   | 串本町総合運動公園<br>(サン・ナンタンランド)<br>(多目的グラウンド) | ・ヘリポート<br>・SCU（航空医療搬送拠点）                          |
|   | 三重県東紀州防災拠点<br>(紀南拠点)                    | ・ヘリポート                                            |
|   | 橋本市運動公園<br>(県立橋本体育館)                    | ・ベースキャンプ<br>・ヘリポート<br>・SCU（航空医療搬送拠点）<br>・広域物資輸送拠点 |



※色分けは、広域物資拠点の所管エリア

### 旧南紀白浜空港跡地の防災拠点機能の充実強化

多数の応援航空機を迅速かつ安全に受け入れるため、旧南紀白浜空港跡地に航空機の活動拠点となるヘリ離発着場、応援航空機に給油するための燃料や物資輸送に必要となる資機材等の保管庫を整備 →令和7年度は基本設計に着手